

○大野城太宰府環境施設組合職員の職務に専念する義務の特例に関する条例

昭和53年2月23日  
条例第7号

(趣旨)

第1条 この条例は、地方公務員法(昭和25年法律第261号)第35条の規定に基づき、職務に専念する義務の特例について必要な事項を定めるものとする。

(義務の免除)

第2条 職員は、次の各号の一に該当する場合には、あらかじめ組合長又はその委任を受けた者の承認を得て、その職務に専念する義務を免除されることができる。

- (1) 研修を受ける場合
- (2) 厚生に関する計画の実施に参加する場合
- (3) 前2号に規定する場合を除くほか、組合長が定める場合

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和54年条例第1号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和54年2月28日から適用する。

附 則(昭和57年条例第2号)

この条例は、昭和57年4月1日から施行する。